

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	インテリアコーディネーター演習
科目基礎情報				
開設学科	インテリアデザイン科	コース名		開設期 前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数 30時間
単位数	2単位	授業形態	演習	
教科書/教材	参考書：インテリアコーディネーター1次試験 過去問題徹底研究（上・下）、インテリアコーディネーターハンドブック 総合編（上・下）			
担当教員情報				
担当教員	小川知子	実務経験の有無・職種	有・建築家・インテリアデザイナー	
学習目的				
インテリアコーディネーター資格試験の過去問題を中心に、ポイントを押さえながら繰り返し学習し、インテリアコーディネーター資格試験（一次）に合格するための知識をつけ、試験に備える。				
到達目標				
インテリアコーディネーター資格試験（一次）に合格できる程度のインテリアや建築の基礎知識を習得することを目標にする。またこの科目での知識を他の実習授業で活かすことができるようになる。				
教育方法等				
授業概要	インテリアコーディネーターに必要な知識と技術を、講義と問題演習を通じて学ぶ科目である。毎回範囲が異なるので授業ごとに予習復習が必要となる。			
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中ノートを取り、わからないことは、質問すること。復習の習慣を身に付けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する	
	小テスト	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	ガイダンス、住宅設備①	本授業の概要について。空調設備、自然エネルギーの種類と役割を理解できるようになる		
2回	住宅設備②	電気設備、照明について理解できるようになる		
3回	住宅設備③	照明、水回り設備機器について理解できるようになる		
4回	インテリア関連法規①	建築基準法の概要について理解できるようになる		
5回	インテリア関連法規②	建築関連法規について理解できるようになる		
6回	照明、表現技法	照明、表現技法の復習。問題を解くことにより、より理解を深められるようになる		
7回	建築関連法規、消費者関連法規	建築関連法規について復習し、資格試験の問題が解けるようになる		
8回	インテリア計画	インテリア計画について理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
9回	インテリア計画・色彩造形	インテリア計画と色彩・造形について理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
10回	家具	家具について理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
11回	ウィンドウトリートメント	ウィンドウトリートメントについて理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
12回	各種エレメント	インテリア・エクステリアについて理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
13回	住宅と社会、インテリア販売	住宅と社会、販売について理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
14回	インテリア史	インテリアの歴史について理解し、資格試験の問題が解けるようになる		
15回	試験	模擬試験		